



浅中十ウ

令和3年8月31日発行

82 日間の2学期がはじまりました

<2学期始業式 校長先生の話>

「狭き門より入れ」、充実した夏休みを過ごすことができましたか。

現在、コロナ感染者の急増により医療への負担も大きくなり「緊急事態宣言」が発令されています。今まで以上に、学校で感染者や濃厚接触者を出さないために、コロナ感染症予防への意識を高めたり対策を徹底したりする必要があります。そして、感染者に対する差別や偏見がないよう、人権的な意識もしっかり持ちましょう。

夏休みの前半は、オリンピックをテレビで観戦して、世界一の技に驚いたり、一人一人の選手の活躍、それまでのストーリーや思いに感動したりしました。お盆前後には、雨の日が続き、地域によっては浸水や土砂災害による被害もあり、防災を考えました。一昨日からパラリンピックも始まりましたが、競技はもちろん、人間の可能性や多様性、共生についても考える機会になればいいですね。



さて、残暑の本日から北風の厳しい冬までの、82日間の長い2学期がスタートします。その間には、授業だけでなく、たくさんの行事があり、地道な毎日の生活も続きます。

大きな行事では、文化発表会・合唱コンクールがあります。昨年度は中止しましたが、今年度は、コロナ対策などできる範囲で工夫しながら行いたいと考えています。また、3年生は修学旅行、2年生は職場体験、1年生は総合体験学習が計画されています。部活動の新人戦や、3年生は進路に向けての準備も本格的にはじまります。コロナ禍で先が見えず、実施できるのか不安があったり、規制のある中で活動をしたりの生活が続きます。しかし、日々成長する中学生のみんなにとっては、この経験も含め、何事も「これからの人生を生き抜くための力」をつける大切な学びになり得ます。自分がコントロールできることに集中し、多くの経験を積んで一人ひとりが強くたくましく成長することができる「実りの秋」にしましょう。

みんなには、「志をもち、自分らしさが輝く生徒」になってほしいと思います。志をもって、日々の学習や生活で「自立力」をつけましょう。また、一人一人が頑張ることができるよう、一緒に活動したり、励ましあったりする仲間を大切にしながら「社会力」を育てていきましょう。

2学期のスタート、福沢諭吉が明治初期に書いた「学問のすゝめ」を紹介します。

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」、どんな意味か見当はつきますね。でも、みんなが思い浮かべている意味では不十分かもしれません。封建的な江戸時代が終わり、「人間は、みんな自由だよ、平等だよ」と、それだけ言っているのではありません。

「言えり」と語尾がついています。「と、言われているけれど・・・」です。
「言えり」のあとを読んでみます。今の言葉で紹介します。

天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず、と言われている。・・・・・・
しかし、世の中を見ると、賢い人と愚かな人、金持ちの人と貧乏な人、身分の高い人と低い人がいる。その違いがあるのはなぜだろう？ それは考えるまでもなく明らかだ。
賢い人と愚かな人との違いは、学ぶと学ばざるとによってできるものなのだ。
人は生まれながらにして差はない。
けれど、勉強を頑張る人は賢い人となり、勉強しない人は愚かな人となるのだ。

人は勉強しないと豊かになれませんよ、賢くなれませんよ、結果、幸せになれませんよ。だから、人間は勉強しなくては いけません、と言っています。（「学問の勧め」ですね。）



そして、諭吉は「活用なき学問は無学に等し」という言葉も残しています。「実際に役に立つ勉強をなさい」という意味です。ただ、知識を覚えるだけでは不十分で、学んだら何ができるようになるのかが問われます。身に着けた力をどのように発揮し社会の中でどう生かすかが重要です。そのためには、テスト等では点数化できない、生きていくために必要な、考える力・判断する力・表現する力などを付けることも大切な勉強だと言っています。これからは、仲間と協力しながら、正解のない課題に対して、どのように考え、判断し、行動するかが問われる時代です。生涯にわたって、主体的に学ぼうとする意欲や姿勢、仲間と協同する態度など、その人の人間性が評価される時代です。

日々の授業や生活・行事などに進んで取り組んだり、協力して生活したりして、志を持って夢を叶え、人や社会の役に立つ存在になれるよう成長していきましょう。

2学期、実りの秋にしましょう。以上で始業式の話をつわります。

《感染症対策の徹底》 8月26日(木)～

中学校では、うがい手洗い及び手指消毒・マスク着用・換気・施設消毒といった基本的な感染症対策を徹底していきます。すべての教育活動において、「3密」の条件が重なる場を避けていきます。

御家庭では、毎朝の検温、風邪症状の有無等の体調確認をお願いします。風邪症状等で体調がすぐれない場合や同居の御家族に風邪症状等が見られる場合は、自宅で休養をとり登校をお控えください。御協力をお願いいたします。



《校舎改築・新築工事》

【リモート配信による始業式】

新校舎工事は、基礎工事が終わり鉄骨を建てる工程になってきました。3階部分までの鉄骨が少しずつできてきています。旧北校舎工事では、外装工事が終わり、内装工事を行っています。また、体育館北側の駐輪場工事も終わり、2学期から新しい駐輪場を使用しています。

